



中部電力ミライズ

別紙

ご家庭向け新料金メニュー 「昼とくプラン」の概要

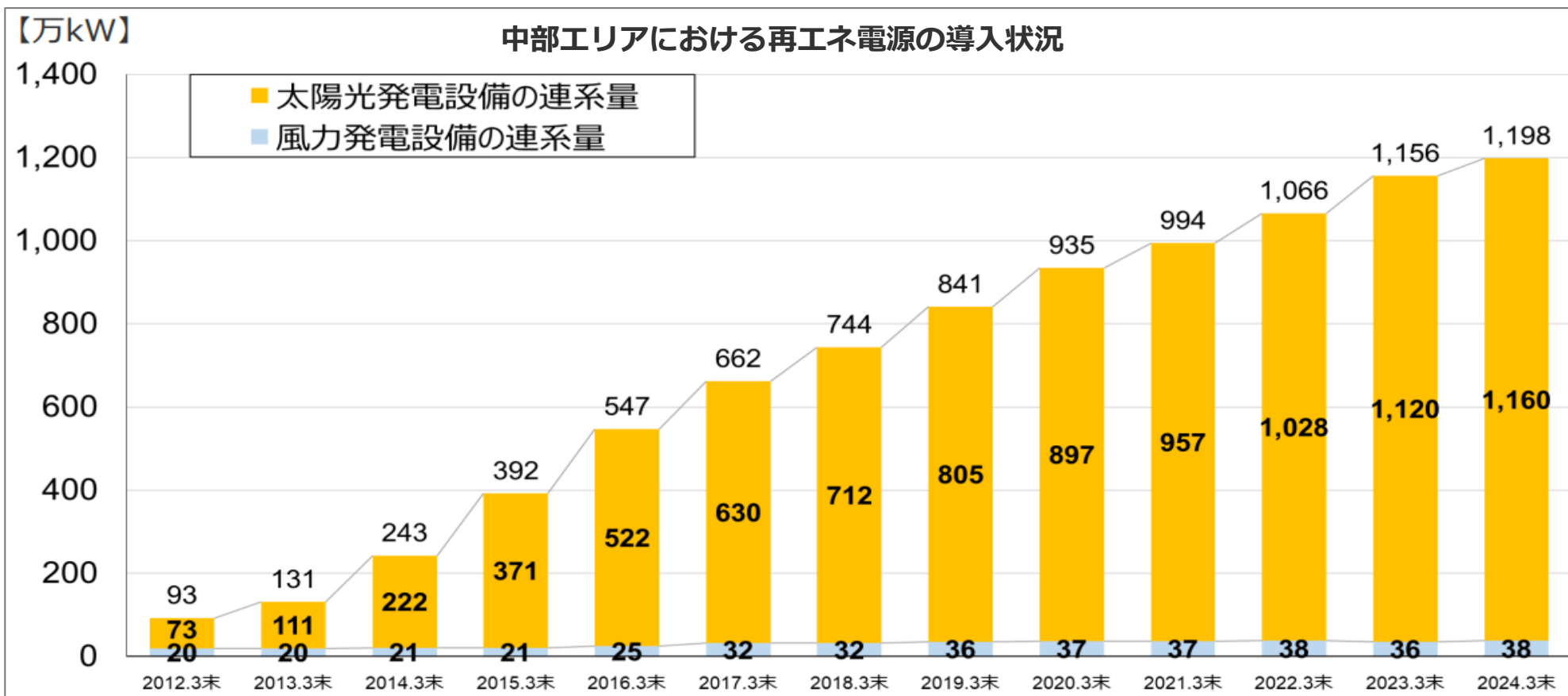
2025年2月25日
中部電力ミライズ株式会社

新料金メニュー設定の背景

- 中部エリアでは、太陽光発電等の再エネの導入拡大に伴い、需要が少ない春・秋の昼間を中心に電力の供給量が需要量を上回る状況が発生しており、電力の安定供給を維持するために、再エネの出力制御が増加しております。

【出力制御実績】（出典：中部電力パワーグリッド株式会社 ※2025年2月24日時点）

- ・2023年度は合計20回（うち太陽光・風力の出力制御は14回）
- ・2024年度は合計39回（うち太陽光・風力の出力制御は21回）



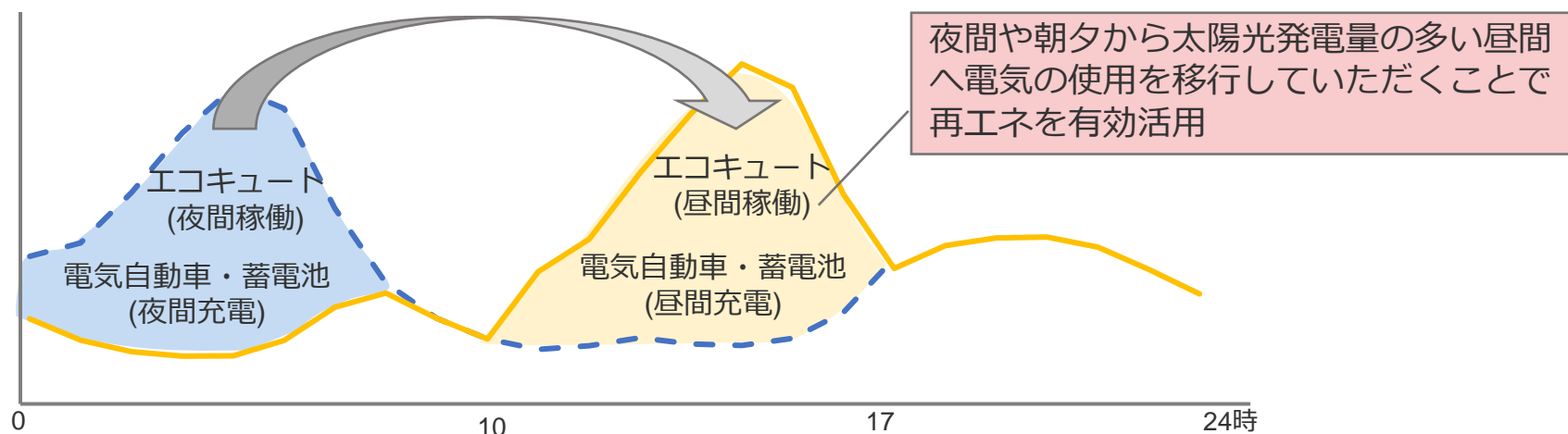
出典：2024年9月18日開催 第52回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会/電力・ガス事業分科会電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ

「昼とくプラン」の概要

- 昼間の電力需要の創出等を通じた再エネの有効活用および導入拡大を目的に、昼間（10～17時）の電力量料金単価を、その他の時間帯よりも割安に設定した料金メニュー「昼とくプラン」を提供します。
- 夜間や朝夕から太陽光発電量の多い昼間へ電気の使用を移行していただくことで、太陽光発電等の再エネの出力制御の抑制および導入拡大に貢献いただけます。
- 「昼とくプラン」は、昼間にお湯の沸き上げを行なう機能等を有するエコキュートや蓄電池・電気自動車といった、昼間時間帯への負荷移行が可能な電化機器をご利用のお客さまがご契約いただけます。

【「昼とくプラン」に適したお客さまの事例】

- 昼間に稼働するエコキュートを購入されたお客さま
（夜間に稼働するエコキュートからの買い替え、オール電化住宅の新築、オール電化住宅へのリフォーム等）
- 電気自動車や蓄電池をお持ちであり、昼間での充電が可能なお客さま



「昼とくプラン」の料金単価

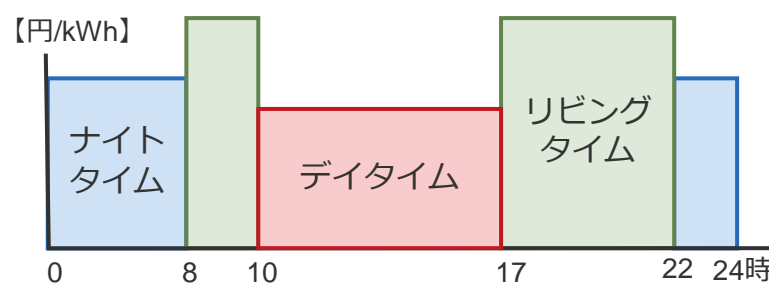
料金区分			単位	料金単価(税込)	
基本料金	契約容量10kVAまで		ひと月 1 契約につき	1,838.44円	
	契約容量10kVAをこえる		ひと月 1 kVAにつき	321.14円	
電力量料金	春秋	全日	デイトタイム (春・秋)	1 kWhにつき	16.42円
			リビングタイム (春・秋)	〃	27.75円
			ナイトタイム	〃	26.55円
	夏冬	平日	デイトタイム (夏・冬)	〃	18.50円
			リビングタイム (夏・冬)	〃	28.52円
		休日	ホームタイム	〃	25.49円
全日	ナイトタイム	〃	26.55円		

電力量料金単価のイメージ

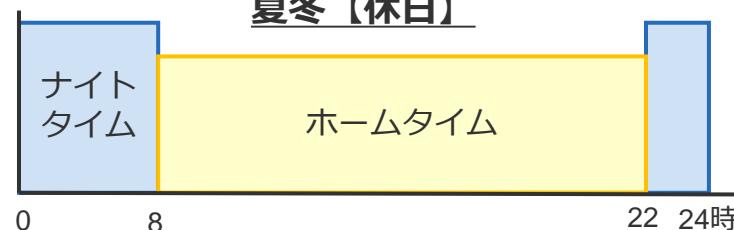
春秋(3月～6月、10月～11月)【全日】



夏冬(7月～9月、12月～2月)【平日】



夏冬【休日】



モデル料金の比較

■ 昼間に稼働するエコキュートを設置し、「昼とくプラン」を適用した場合、以下のように光熱費の削減が期待できます。

① 「おとくプラン」(電気・ガス併用) と比較し、月額約▲4,900円

② 「スマートライフプラン」(オール電化・夜間に稼働するエコキュートを利用) と比較し、月額約▲850円

① 「おとくプラン」 (電気・ガス併用)

電気使用量：436kWh
ガス使用量：44m³

24,599円/月



「昼とくプラン」 (オール電化・昼間稼働エコキュート)

電気使用量：607kWh/月

電気代
19,661円/月

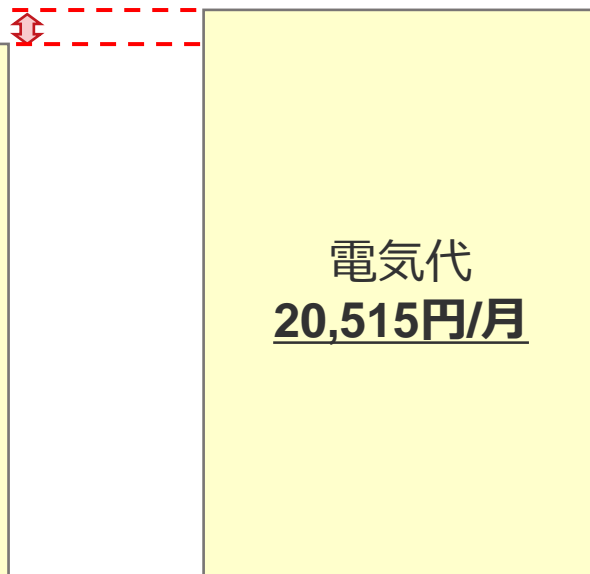


② 「スマートライフプラン」 (オール電化・夜間稼働エコキュート)

電気使用量：620kWh/月

854円/月
(年間10,248円割安)

電気代
20,515円/月



モデル料金の試算条件

- おとくプラン…ガス代は東邦ガス(株)の一般ガス料金表B料金【44m³/月】、電気代は中部電力ミライズ(株)のおとくプラン【50A、436kWh/月】に加入した場合の料金。
- 昼とくプラン…中部電力ミライズ(株)の昼とくプラン【607kWh/月（うち、昼間稼働エコキュート119kWh）】に加入した場合の料金。
(内訳) デイタイム(夏・冬)：101kWh、リビングタイム(夏・冬)：67kWh、ホームタイム(休日)：86kWh、
 デイタイム(春・秋)：126kWh、リビングタイム(春・秋)：70kWh、ナイトタイム：157kWh
- スマートライフプラン…中部電力ミライズ(株)のスマートライフプラン【620kWh/月（うち、夜間稼働エコキュート132kWh）】に加入した場合の料金。
(内訳) デイタイム：67kWh、ホームタイム：264kWh、ナイトタイム：289kWh

※電気代は、消費税等相当額、2025年3月分燃料費調整額（2.56円/kWh）および2024年度（2024年5月分～2025年4月分）再生可能エネルギー発電促進賦課金（3.49円/kWh）を含んだ金額です。また、ガス代は、消費税等相当額および2025年3月分原料費調整額（9.71円/m³）を含んでおります。ただし、国の「電気・ガス料金負担軽減支援」に係る特別措置は含んでおりません。

※電気・ガスの使用量は4人家族でのモデルケースを想定しております。

※昼間稼働エコキュートの使用電力量は、「令和5年度デマンドサイドマネジメント表彰一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター理事長賞」プレスをもとに、夜間に沸き上げる場合と比較して10%減少するものとして算出しております。

※電気代およびガス代のみでの比較であり、工事費用等の初期費用および機器本体の購入費用は別途必要となります。

※お客さまの使用状況によっては、他の料金プランより電気料金が割安にならない場合があります。

※太陽光発電を保有しているお客さまは、昼間への負荷移行により売電収入が減少し、割安にならない場合があります。

※本プランは、燃料費調整における上限を廃止しておりますので、燃料価格が高騰した際は、燃料費調整制度における上限を設けている「特定小売供給約款」に基づくプラン（従量電灯A・B、低圧電力などの規制料金プラン）の方が割安になる場合があります。

【ご参考】 昼間稼働エコキュートの特長について

- エコキュートは大気中の熱を利用してお湯を沸かすため、外気温が高い昼間時間帯にお湯を沸かすことで、効率が良くなります。
- また、お湯を使用する時間に近い時間帯で沸き上げることで放熱ロスが抑えられるため、夜にお湯を使用するご家庭の場合、深夜に沸き上げるよりもエコキュートの効率が良くなります。
- そのため、昼間に稼働するエコキュートは、夜間に稼働するエコキュートに比べ、約10%電気の使用量を抑えることができます。

